

2022年度（令和4年度）

事業報告

（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

公益財団法人 留学生支援企業協力推進協会



## I 事業の概要

2022年度は、コロナ禍での社会活動の制約が徐々に緩和され、社員寮入居留学生と日本社会との交流事業が、年間を通して概ね実施できた。企業実務見学・社会文化フォーラム・企業フォーラム・防災施設見学および体験・出張授業・卒業修了記念交流会などを開催し、参加した留学生にとっては貴重な体験となった。出張授業は東京都内の中学校から講師派遣の要望が増え、3校11クラスを対象に実施した。また、コロナ禍に中止されていた企業主催のボランティア活動も復活し、後援事業として社員寮入居留学生も参加した。

当協会への寄附金収入は、当初予算を若干上回ることができた。全体の90%以上を占める法人賛助会員寄附金は、新規3社を含め、期初の見込みを上回ることができたが、個人寄附は残念ながら減額となった。

企業の社員寮への留学生受入れは、経済同友会会員所属企業への協力の呼びかけなどを通して、既存の社員寮受入れ企業5社から6室分を増やして頂いた。また、空き部屋状態を無くすために、受入れ企業や大学への受入れ要請を効率的に行い、12月末時点での留学生入居人数は99人と前年の94名を5名上回り、長年の減少傾向から増加に転じることができた。

しかしながら、本年度も社員寮の閉鎖、受入れを見合わせる企業の増加に歯止めがかからず、留学生受入れ企業数は32社、受入れ枠数は121室と、前年度末に比べ7社、6室減少した。

また、留学生が安心して社員寮生活を送れるよう、法律相談の窓口を置くとともに、随時生活相談に応じた。

その他、定款に基づき、通常理事会（2回）、臨時理事会、および定時評議員会を開催し、7月15日付で岡地俊彦氏が専務理事（業務執行理事）・事務局長に就任した。

## Ⅱ 公益目的事業

### 外国人留学生支援事業

#### 1. 留学生の社員寮への受入れ等の推進（定款第4条第1項第1号関係）

(1) 留学生支援企業を拡大し、社員寮への留学生受入れを促進するため、次の事業を実施した。

① 留学生受入れの維持・拡大のため企業訪問及び協力要請

経済同友会の幹事会において、留学生受入れなどの協力要請を会員所属企業に対して実施した。また、名古屋地区における新規受入れ獲得を目指し、中部経済同友会の幹事会で会員所属企業に社員寮受入れなどの協力要請を実施したが、新規獲得には至らなかった。

② 受入れ企業・大学への留学生受入れの確認・要請を効率的に実施

12月末時点における実際の入居留学生人数は、99人と昨年よりも5名増加した。空き部屋状態を無くすために、受入れ企業・大学への留学生受入れの確認・要請を効率的に実施し、入居稼働率を高められた。

しかしながら、社員寮の閉鎖、当面の間、新規受入れが見込めない企業が増加し、社員寮受入れ企業数および受入れ枠数が減少した。

受入れ企業数は前年度末に比べ▲7社減の32社、受入れ枠数は▲6室減の121室となった。

《2023年3月末現在》		(対前年同月比)
受入れ企業数：	32社	(▲7社)
受入れ枠数：	121室	(▲6室)
入居者数：(前年12月末時点)	99名	(+5名)
延べ入居者数：	6,322名	(+50名)
所属大学数：	24校	(±0)
国・地域：	10カ国	(+1)

③ 企業訪問および企業との Web 会議の開催

主要企業・社員寮への訪問、および企業との Web 会議を開催し、留学生受入れの継続・拡大に関する協力を要請した。

実施時期	場 所	企業・参加者数（社名略）
2022年4月8日	Web 会議	住友林業 1名
2022年4月12日	中部経済同友会	中部経済同友会 2名
2022年4月12日	中部電力	中部電力 1名
2022年6月29日	住友林業国分寺寮	住友林業 2名
2022年7月15日	中部経済同友会	中部経済同友会・代表幹事他3社/5名
2022年7月15日	中部経済同友会	双日 1名
2022年7月15日	ノリタケカンパニー	ノリタケカンパニー 2名
2022年7月15日	日本ガイシインター ナショナルハウス	日本ガイシ留学生基金 2名
2022年8月23日	Web 会議	富士電機 1名
2022年8月30日	同上	コマツ 1名
2022年11月24日	同上	東日本旅客鉄道 1名
2023年1月16日	同上	ノエビアホールディングス 2名
2023年1月17日	同上	フジタ 2名
2023年1月26日	同上	SMBC 日興証券 2名
2023年1月30日	同上	ヤマハ 2名
2023年2月2日	同上	リョービ 3名
2023年3月23日	トヨタ自動車 ビブレ仲六郷	トヨタ自動車ビブレ仲六郷 1名
2023年3月23日	コマツ宮内寮	コマツ宮内寮 1名
2023年3月23日	三井住友銀行 日吉寮	三井住友銀行日吉寮 1名
2023年3月23日	野村総合研究所 鶴の木寮	野村総合研究所鶴の木寮 2名
		合計 23社、35名

④ 主要大学の訪問および大学担当者会議の開催

<大学担当者会議：Web 会議>

昨年度に続き、大学担当者会議を開催し、社員寮入居留学生が在籍

する18大学の留学生担当者29名と2日に分けてWeb会議を実施した。両日とも、協会から2021年度の事業活動概況を説明し、各大学からコロナ禍での留学生受入れ状況、コロナ対策で苦労している点など情報交換した。政府のコロナ対策は時間と共に変化し、行政区によってもコロナ対応に違いがあることなどを各大学と情報共有した。また企業のコロナ対応が各社同じでない実情もあり、今後は企業ごとに確認をしながら対応する難しさを心配している。

実施時期	場所	参加大学・参加者数
2022年9月26日	Web会議	9大学、17名 大阪公立大学、関西大学、慶応義塾大学、 東京大学、東京電機大学、名古屋大学、 法政大学、立教大学、早稲田大学
2022年10月4日	同上	9大学、12名 青山学院大学、大阪教育大学、学習院大 学、静岡大学、昭和女子大学、明海大学、 明治大学、横浜市立大学、四日市大学
		合計 18大学、29名

#### <名古屋地区の大学訪問>

名古屋地区で社員寮入居留学生が最も多く在籍する大学を訪問し、留学生受入れ担当者との面談、および意見交換を実施した。

実施時期	場所	参加大学・参加者数
2022年4月12日	名古屋大学	名古屋大学 3名
2022年4月12日	名古屋工業大学	名古屋工業大学 2名
		合計 2大学、5名

<早稲田大学と面談・意見交換>

首都圏で社員寮入居留学生が最も多く在籍する早稲田大学レジデンスセンターと留学生受入れなどに関する面談・意見交換を実施した。

実施時期	場所	参加者数
2022年5月16日	Web会議	早稲田大学 2名
2022年9月20日	同上	早稲田大学 1名
2023年1月30日	協会会議室	早稲田大学 4名
		合計 3回、7名

(2) 社員寮入居留学生を対象としたセミナー等を次のとおり開催した。

① 社員寮生活セミナー、退寮セミナー

社員寮入居留学生が充実した生活を送れるよう、入居間もない留学生を対象に社員寮生活における指導・アドバイスをを行う社員寮生活セミナーや退寮時のトラブルを防ぐため、その手続きや注意事項を説明・指導する退寮セミナーをWeb会議などで開催した。

《社員寮生活セミナー》

実施時期	実施場所	対象者	参加者数
2022年4月15日	Web会議	社員寮入居留学生	1名
2022年6月7日	同上	社員寮入居留学生	6名
2022年6月8日	同上	社員寮入居留学生	3名
2022年7月22日	同上	社員寮入居留学生	3名
2022年7月25日	同上	社員寮入居留学生	2名
2022年8月5日	同上	社員寮入居留学生	1名
2022年10月11日	同上	社員寮入居留学生	3名
2022年10月14日	同上	社員寮入居留学生	1名
2022年12月20日	同上	社員寮入居留学生	5名
2023年1月27日	同上	社員寮入居留学生	1名
計10回			26名

《退寮セミナー》

実施時期	実施場所	対象者	参加者数
2022年4月26日	Web会議	卒業・修了などによる退寮予定留学生	1名
2022年5月19日	同上	卒業・修了などによる退寮予定留学生	1名
2022年7月21日	同上	卒業・修了による退寮予定留学生	1名
2022年9月6日	同上	卒業・修了による退寮予定留学生	2名
2022年9月8日	同上	卒業・修了による退寮予定留学生	2名
2022年10月18日	同上	卒業・修了による退寮予定留学生	1名
2022年12月19日	同上	卒業・修了による退寮予定留学生	2名
2023年1月23日	同上	卒業・修了による退寮予定留学生	2名
2023年2月24日	同上	卒業・修了などによる退寮予定留学生	9名



2023年2月27日	協会会議室	卒業・修了による退寮予定留学生	2名
2023年3月6日	Web 会議	卒業・修了による退寮予定留学生	3名
2023年3月9日	同上	卒業・修了による退寮予定留学生	4名
合計12回			30名

## 2. 社員寮入居留学生に対する生活相談の実施及び援助

(定款第4条第1項第2号関係)

### (1) 相談窓口の設置

協会内に社員寮入居留学生の生活相談のための窓口を設置し、所属大学や受入れ企業などと連携し、職員が適宜対応した。

主要な相談件数：5件

- ① 企業の社員寮閉鎖に伴う入居予定の留学生についての相談  
→企業から入居を許可されていた社員寮が一転閉鎖となった。入居を予定していた留学生の希望通り、別の企業の社員寮を手配し、無事入居できた。
- ② 企業の社員寮閉鎖に伴う入居留学生の移転先についての相談  
→大学の学生課から卒業までもう1年の留学生を他社の社員寮に移れないか打診があり、協会は別の企業に特別に依頼し受入れの了解を取り付けた。しかしながら、実際には該当の学生は社員寮を希望しておらず、担当教員と大学の学生寮への入居を相談していた。学生課が本人と確認せず当協会に申し込んだものと判明した。別の企業には丁重にお詫びを申し上げた。  
また、学生課は、他の学生との公平性の観点から学生寮入寮許可をすぐに出さなかったため、結局、2月末に閉鎖する社員寮に4月8日までお世話になり退寮した。
- ③ 入居予定の社員寮の寮費が大幅値上げとなった事についての相談  
→社員寮への入居を許可されていた企業から、大学側の推薦選考を終えた後に、寮費を大幅に値上げする連絡があった。入居を予定していた留学生の希望で、別の社員寮を手配し、無事入居できた。
- ④ 帰国目前の留学生が音信不通となり心配された件についての相談  
→帰国のため退寮を目前に控えていた留学生と携帯やメールなどの連絡が全く取れない状況が続き、一時、本人の体調面での心配なども推察された。その後、寮の管理人が本人の無事を確認し、協会職員から帰国準備や退寮手続きの段取りを直接本人に伝えるなど、無事に帰国できるよう対応した。
- ⑤ 留学生がコロナに感染した際の対応の相談(2件)  
→留学生がコロナ陽性者になったが、お世話になっていた社員寮の企業とも連絡、相談して、政府のガイドに従い発熱センターに留学生自らが登録し、隔離しながら回復を待った。

(2) 法律相談への対応

社員寮入居留学生の法律に絡む相談に対応するため、契約弁護士による窓口を設置した。〔成瀬法律事務所〕

相談件数：0件

### 3. 社員寮入居留学生と日本社会等との交流事業の実施及び援助

(定款第4条第1項第3号関係)

#### (1) インターフェース支援プログラムの実施

社員寮入居留学生に日本の企業や産業への理解を深めてもらうために、支援企業及び関係者の協力を得て、企業フォーラムを実施した。

##### ① 「企業フォーラム」への参加意向調査

協会事業にご支援いただいている企業および経済同友会会員所属企業の80社に対して「企業フォーラム：日本企業と留学生が会う」への参加を打診し、このうち8社が本プログラムに参加した。

##### ② 「企業フォーラム：日本企業と留学生が会う&就活セミナーの実施」

上記参加企業8社、および日本企業の採用活動に詳しいコンサルタントによる就活セミナーを開催した。

参加留学生からは、「どのような人材を求めているか」、「留学生の採用実績は」、「日本語能力はどの程度必要か」、「留学生はどのような仕事につけるか」など活発な質疑や意見交換が行われ、日本企業および採用活動を知る良い機会となった。

参加企業名	実施時期	開催方法	参加者数
(株)マキシマイズ	2022年7月25日	Web 会議	12名(含動画視聴)
(株)帝国ホテル	2022年12月5日	同上	3名
日本航空(株)	2022年12月5日	同上	6名
大日精化工業(株)	2022年12月6日	同上	3名
矢崎総業(株)	2022年12月6日	同上	4名
(株)IDホールディングス	2022年12月12日	同上	3名
住友林業(株)	2022年12月15日	同上	4名
山九(株)	2022年12月16日	同上	2名
ベース(株)	2022年12月21日	同上	2名
計 9 回			39名

③ 「企業実務見学」

社員寮入居留学生に日本の企業や産業について理解を深めてもらうため、「企業実務見学」を実施した。

見学先	実施時期	参加者数
東京証券取引所	2022年7月11日	5名
日本航空(株) JAL工場見学 (SKY MUSEUM) 安全啓発センター	2022年9月16日	6名
計2社		11名

また、2023年度に東日本旅客鉄道(株)の企業実務見学を実施するため、東日本旅客鉄道(株)の担当部門との意見交換を実施した。

実施時期	担当部門	実施方法	参加者数
2023年1月20日	新幹線企画戦略部	Web会議	3名
2023年3月2日	新幹線企画戦略部、 東京新幹線運輸区、他	同上	5名
計2回			8名

④ 「企業フォーラム：留学生OB・OG就職体験談」

社員寮入居留学生からの要望に応え、社員寮留学生OB・OGから、日本での就職活動の参考になる最新情報や就職体験談を聞く、「企業フォーラム」を実施した。今回は日本の通信大手企業に勤務するOBが参加した。

実施時期	名称	実施方法	参加者数
2022年10月1日	留学生OB・OGが語る	Web会議	7名(含OB・OG)
計1回			7名(含OB・OG)

## (2) 社会文化フォーラムの実施

社員寮入居留学生に、日本の文化や歴史、社会・経済への理解を深めてもらうため「社会文化フォーラム」を実施した。

実施時期	名 称	実施場所	参加者数
2022年6月18日	歌舞伎の観劇体験と 着物体験	歌舞伎座(中央区)	10名
2022年7月11日	防災体験	本所防災館 (墨田区)	5名
計 2 回			15名

## (3) 交流プログラム

### ① 交流プログラム：出張授業の実施

社員寮入居留学生が都内の中学校や高等学校で教壇に立ち、異文化理解や国際交流の大切さを伝える「出張授業」を実施し、報告書を作成した。

実施時期	実施場所等	参加者数
2022年11月2日	足立区立千寿青葉中学校 (2年生3クラス)	3名
2022年11月29日	江戸川区立葛西第三中学校 (1年生7クラス)	6名
2022年12月13日	昭和女子大学附属昭和中学校 (1年生1クラス)	1名
計3校		10名

### ② 交流プログラム：「卒業・修了記念交流会」の実施

社員寮入居留学生の卒業・修了記念交流会が開催され、本年3月および9月に大学・大学院を卒業・修了する予定の留学生7名が参加した。

実施時期	実施内容	参加者数
2023年2月27日	卒業・修了記念交流会	7名
計1回		7名

#### (4) 後援事業

① 丸紅(株)富士山・河口湖畔外来植物駆除活動

期日： 2022年9月10日

場所：山梨県河口湖

主催：丸紅株式会社

参加者数：7名

#### 4. その他、協会の目的を達成するために必要な事業

(定款第4条第1項第4号関係)

##### (1) 社員寮入居留学生、OB・OG等のデータ整備

円滑な事業運営ができるよう、社員寮入居留学生及びOB・OG、関係大学並びに支援企業のデータ整備を行った。

##### (2) 広報活動

広報誌「Friendship Network」を作成し、関係者に配付並びに協会ホームページに掲載した。

発行回数：2回

発行部数：各 400部

配布先：留学生受入れ企業、法人賛助会員、個人賛助会員、大学、社員寮入居留学生 等

号名	主な記事	発行時期
159号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌舞伎座の観劇・着物体験</li> <li>・本所防災館・東京証券取引所の見学・体験</li> <li>・丸紅(株)富士山・河口湖畔外来植物駆除活動に参加</li> <li>・オンライン就活セミナーの開催</li> <li>・2022年度第1回通常理事会、臨時理事会および定時評議員会の開催</li> <li>・社員寮生活セミナーの開催(上期)</li> <li>・退寮セミナーの開催(上期)</li> </ul>	10月
160号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本航空(株)JAL工場見学(SKY MUSEUM)・安全啓発センター見学</li> <li>・日本企業と留学生が出会う(株)帝国ホテル、他7社)の開催</li> <li>・大学担当者会議の開催</li> <li>・出張授業を実施：足立区立千寿青葉中学校・江戸川区立葛西第三中学校・昭和女子大学附属昭和中学校</li> <li>・社員寮入居留学生OB・OG懇談会の開催</li> <li>・卒業・修了記念交流会の開催</li> <li>・2022年度第2回通常理事会の開催</li> <li>・社員寮生活セミナーの開催(下期)</li> <li>・退寮セミナーの開催(下期)</li> </ul>	4月



## Ⅲ 法人管理

### ■理事会・評議員会の開催

定款に基づき、次のとおり開催した。

#### 1. 理事会

##### (1) 第1回通常理事会

日時： 2022年5月26日（木）15：30～17：00

議題： 第1号議案 2021年度事業報告（案）について

第2号議案 2021年度決算（案）について

第3号議案 2022年度定時評議員会の招集（案）について

報告事項 代表理事、業務執行理事の職務執行状況  
(2021年度下期)

##### (2) 第2回通常理事会

日時： 2023年3月15日（水）10：00～11：30

議題： 第1号議案 2023年度事業計画（案）について

第2号議案 2023年度収支予算（案）について

第3号議案 2023年度資金調達および設備投資の見込み（案）  
について

報告事項 代表理事・業務執行理事の職務執行状況  
(2022年度上期)

社員寮生活・当協会事業についての評価アンケート結果

##### (3) 臨時理事会（書面決議）

日時： 2022年7月15日（金）

議題： 第1号議案 専務理事（業務執行理事）の選定（案）について

## 2. 評議員会

### (1) 定時評議員会

日時： 2022年6月16日（木）13:00～14:30

議題： 第1号議案 2021年度事業報告（案）について

第2号議案 2021年度決算（案）について

報告事項 日本橋1丁目東地区再開発に伴う移転について  
2022年度事業計画について  
2022年度収支予算について  
2022年度資金調達および設備投資の見込みについて

### ■ その他活動について

- ・事業検討委員会設置に関する活動は、当面、見送りとなった。

以 上

## 附属明細書

2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。

2023年5月25日

公益財団法人 留学生支援企業協力推進協会